

り設置の事に確定したりと云ふ、尙ほ同所にては動力用として小瀬川水力にては不足を感する爲め曩に廣島市か出願提供して譲受けする事に決したるものゝ如し、而して製鐵所に要する資本金は二百三十萬圓にして滿州本溪湖の鑛石を使用し木炭銑を製し其一ヶ年の製產力は一萬五千噸（一

日平均二十噸の豫定）にて六月下旬より工事に着手し竣工迄に約六箇月は掛る筈なれば愈々事業に着手するは本年末にして之れに要する木炭の量は五百萬貫を要し中國、四國、九州又は樺太廳の直營に屬する木材乾餾工場を譲受け同所に於て製造供給をなすに至るへしと。

●鞍山站鐵鑛經營 製鐵所設置決定 鞍山站鐵鑛は奉天省民政司于冲漢氏及滿鐵奉天公所員鎌田彌吉氏の名義にて採掘權を得たるが採掘したる鐵鑛を供給すべき製鐵所に關する成案決定せざる爲め未だ準備に着手する運ひに至らざるも採鑛方法は極て簡易にて露出せる鑛石を探掘する迄のことにて別に坑道を穿つ必要もなく唯軌道を敷設すれば足れるなり從つて資金も十五萬圓内外にて日支合辦組織とし日本側は無論滿鐵より出資するものにて支那側は本溪湖煤鐵公司の如く支那政府か直接關係するものにあらず于沖漢氏個人として出資するものにて總辦は日支人各一名宛となすことに内定し居れり猶製鐵所を設置すべきや又採掘せる鑛石を内地に輸送して製鐵すべきに就ては多少問題

となり居りしも何分にも含鐵量少きを以て之を内地に輸送するは割に合はざるを以て愈製鐵所を設置することに決定せり而して斯る成分少き鑛石を以て製鐵をなすには勢ひ大規模のものとなざるへからず其資本金も少くも一千萬圓以上の巨額なるへきか去る十七日の總會に於て大體決定し急速著手の運びに至るへき模様なり。

右につき中村滿鐵總裁の談に依れば滿鐵に於て企畫せる製鐵所は日支合辦にて組織する目論見なるか翻つて滿洲鐵山の現況を見るに廣大なる大鐵山ありと雖も遺憾ながら其鐵分含有量甚た少く爲めに鐵鑛の儘搬出し内地等にて製鐵しても引合はざるへく左れはとて滿洲に大製鐵所を設立し之を精鍊するは得策なるも製產品の輸出先さに付いては餘程研究を要することにて殊に内地に輸入せんか忽ち二重に課稅せらるゝ等の關係あり此の仕向け地の目算立たざる間は大規模のものを起し難きを以て先づ試験的に小規模のものを設立し仕向け地、精鍊上の經濟等を試験し愈確實に經營し得るの見込立たる後徐々に其規模を擴張せん方針なり云々。

●新製鐵所設立協議 中日實業會社の發企に係る製鐵所設立問題は既記の如く倉知、尾崎、郷、和田の四氏特別委員となりて實行方法に一段の研究を重ねる事となりたるか其結果本月五日午前十時より各委員の會合を催し特別委員より諸般の報告をなしたる後大體の實行方法として